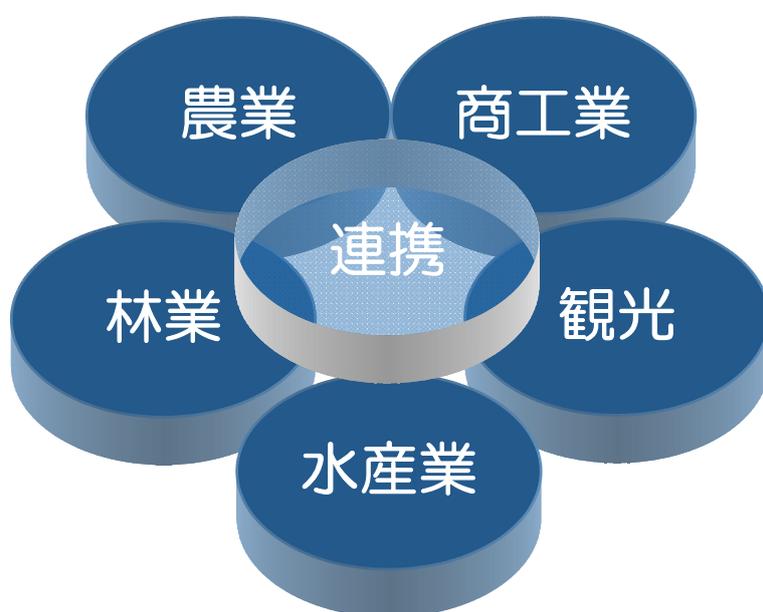


四万十市産業振興計画



四万十市
平成27年3月

ごあいさつ

少子高齢化により、まちの勢いが低迷し、若者が流出している現状を打開し、何とか四万十市の活力を取り戻したいとの強い思いから、若者をはじめ市民一人ひとりが住みたい・住み続けたいと思える『夢とビジョンのあるまちづくり』を目指し、そのためには、「産業の振興と雇用の創出」が何より優先課題と考え、このたび四万十市産業振興計画を策定しました。

本市は、豊富な一次産品や自然豊かな観光資源など全国に誇れる地域資源を有しており、それらを背景に多様な産業を備えています。これらを有機的に連携させ新たな付加価値を生み出し、余すところなく発信し売り出すことで、大きく発展していける可能性と底力を持っています。

そのため、この計画は、産業関係団体や有識者、関係行政機関、そして、各産業分野の民間の実践者など多くの皆様のご参画をいただき、産業間の連携による分野横断的な産業振興の指針として策定したものです。

申し上げるまでもなく、産業の振興は行政だけで実現できるものではなく、共通の目的意識と機運のもと、官民が一丸となって取り組まなければ成し得ないものです。まずは、目指すべき産業振興の方向性と具体的取組みを計画という形でお示しし、様々な活動が活発となることで、「しごと」をつくり「ひと」を呼び込む好循環につながりたいと考えています。

折しも、国において「やる気のある自治体を応援していく」との方針のもと「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され、計画推進への絶好のタイミングとなっています。この計画は作って終わりではありません。こうした国の「地方創生」への動きも的確にとらえながら、常に計画を検証し、追加、改正を加え、実行ある計画にしていきたいと思います。

四万十市の良さや強みを十分に活かし、計画を着実に実行することで、市民の皆様が将来にわたって住みたい・住み続けたいと思える四万十市とするため、市もあらためて本腰を入れ、市民の皆様と共に汗をかいてまいりますので、皆様のご参画とご協力を心からお願い申し上げます。

平成27年3月

四万十市長 中平正宏

目次

I 概要

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけと目指す将来像（10年後の成功イメージ）	2
3 計画の期間	3
4 計画全体を貫く目標	3
5 計画の推進体制	4

II 四万十市の産業を取り巻く現状等

1 人口の推移と将来予測	5
2 人口の自然動態・社会動態	6
3 産業別就業者数の状況	7
4 雇用情勢	8
5 市内総生産額の推移	9
6 主要指標でみる県内の位置づけ	11
7 アンケート調査からみる産業分野の市民意識	12

III 産業分野別の現状と課題

1 農業	13
2 林業	17
3 水産業	21
4 商工業	24
5 観光	28

IV 産業を取り巻く社会情勢

1 機会（チャンス）とすべき社会情勢	31
2 脅威になる社会情勢	32

V 産業振興の基本戦略

1 横断的基本戦略	33
2 戦略の加速化	34
〈別図〉SWOT分析と基本戦略	36

VI 産業振興計画の目指す将来像と構成	
1 産業振興計画の目指す将来像と構成	37
2 農業分野の取組み概要	38
3 林業分野の取組み概要	39
4 水産業分野の取組み概要	40
5 商工業分野の取組み概要	41
6 観光分野の取組み概要	42
VII 産業分野別の戦略・施策・アクションプラン	
1 産業間の連携分野	45
2 農業分野	71
3 林業分野	95
4 水産業分野	111
5 商工業分野	125
6 観光分野	141
[付属資料]	
1 用語の解説	
(1) 数値目標の用語解説	154
(2) その他の用語解説	155
2 産業振興計画策定体制図	163
3 産業振興計画の策定経過	164
4 産業振興計画審議会	
(1) 産業振興計画審議会設置条例	167
(2) 産業振興計画審議会委員名簿	169
(3) 諮問書・答申書	170
5 産業振興計画検討チーム	
(1) 産業振興計画検討チーム設置条例	172